

2020年5月7日

保護者の皆様

札幌聖心女子学院

校長 齊藤 隆浩

休校期間の延長および学校再開に向けての日程のご連絡

新緑の候、平素より本校の教育に対しまして、ご支援いただきありがとうございます。

全国に発令された非常事態宣言が5月末まで延長されました。それに伴って、休校期間の延長および学校再開に向けての日程につきまして、北海道や札幌市の対応、本校同様寄宿舎をもつ他校の対応状況などをふまえ、学習の遅れ、特に受験を控える高校3年生への影響など、様々な観点から再検討いたしました。その結果、下記の要領で学校を再開することにいたしました。また、学校再開の際は、生徒の健康・安全を第一に考え、先にお示しした新型コロナウイルス感染防止具体策を学校・寄宿舎において徹底いたします。

休校により減少した授業時数につきましては、夏季休業などの短縮および学校行事の中止あるいは時間短縮で生み出した時間を授業に当てるなどしながら、授業時間の確保に努めて参ります。詳細につきましては、後日、改めてご連絡いたします。保護者の皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

記

1、学校再開に向けての日程

(1) 学校再開は6月1日(月)からとします。

(2) 寄宿生の帰舎について

健康観察および授業準備の期間が必要と考え、学校再開1週間前で空港及び公共交通機関が比較的混雑しない5月24日(日)を、原則、帰舎日に設定します。

(3) 分散登校（5月25日～5月30日）について

寄宿生帰舎日翌日の5月25日(月)から30日(土)の1週間は、3密を避けた状態で短時間の学年別の分散登校を実施します。教員による学習支援、健康観察などを行い、学校再開に向けての準備を行います。分散登校の時間割は、後日お示しします。

2、その他

(1) 健康観察シートへの体温・体調の記録、外出の有無についての記載につきましては、引き続きご協力をお願いいたします。

(2) 本日再開しましたオンラインによる自宅学習は、5月30日(土)まで継続いたします。今後は、原則として4月に配布された時間割に従って、課題等が配信されます。時間割が手元にない生徒のために、各クラスのclassroomにも掲載いたします。

(3) 生徒本人または同居のご家族に37.5℃以上の発熱や風邪症状があった場合は、すみやかに学校にご連絡ください。また、「帰舎日の札幌への移動が難しい」「分散登校に不安がある」など事情をお持ちの保護者の方は、事前に学校にご相談ください。

(4) 非常事態宣言の解除がずれ込んだ場合などの対応につきましては、別途ご連絡いたします。